

【 落球式粘度計 KFシリーズ 】



・チューブ内にサンプルとボールを入れ、ボールの落下時間から粘度を算出します。

・ニュートン流体の粘度を測定する装置として非常に高精度な粘度計です。

・極低粘度サンプルでもボールがゆっくり落下するので、回転粘度計では測定が難しいサンプルでも精度よく測定することができます。

・循環恒温槽を接続することにより、サンプルの温調が可能です。

・傾けて設置したガラス円筒中にサンプルを満し、各ボールが流体抵抗を受けながら徐々に落下します。サンプルの粘度によって落下の速度が異なりますので、ある一定距離を落下するのに要する時間を測定することによりサンプルの粘度を決定できます。ガラス円筒の上下をひっくり返すことにより、同一サンプルの再測定が可能です。

モデル	傾斜角
KF30	DIN53015規定の傾斜角
KF40	DIN53015規定の傾斜角、50°、60°、70°

アプリケーション

飲料、コーティング、化粧品、洗剤、食品、塗料、石油製品、薬剤、ポリマー、ボディソープ

付属アクセサリ

- ・ボール ×6種
- ・内蔵アナログ温度計
- ・キャリーケース

オプション

- ・恒温槽
- ・標準粘度液
- ・スペシャル温度計

- ◆ 測定粘度範囲 0.5～70,000 mPa・s
- ◆ 精度 0.5～2.0%(選択したボールによる)
- ◆ ボール材質 Balls 1 and Balls 2 : ホウ素入りケイ酸ガラス
Balls 3 and Balls 4 : 鉄-ニッケル
Balls 5 and Balls 6 : スチール
- ◆ ボール直径 11.0mm～15.81mm
- ◆ ボール降下時間 30～300秒
- ◆ チューブ測定距離 100mm
- ◆ 温度範囲 -60～+150°C(要循環恒温槽)
- ◆ サンプル量 40ml
- ◆ 重量 8kg
- ◆ 装置寸法 180×220×330

*上記70,000 mPa・s液体の測定許容が最大300秒となります。

